

岩手県における地方創生加速化交付金活用状況

次の事業について、地方創生加速化交付金（566 百万円）を活用。（平成 27 年度 2 月補正予算対応）
～部局横断的に複数事業を一本化し、交付金要件（政策間連携や地域間連携など）を充足～

①「黄金の國、いわて。」ブランド強化事業（153 百万円）

- ・ いわてまるごとプロモーション推進事業費（37 百万円）〔政策地域部〕
「黄金の國、いわて。」をコンセプトとした県産品や観光等のプロモーションに要する経費
- ・ いわて農林水産物フロンティア開拓支援事業費（74 百万円）〔農林水産部〕
TPP により本県重点品目（米、牛肉等）の関税撤廃が見込まれる海外市場等の開拓プロジェクトに要する経費
- ・ 和牛オリンピック出品強化緊急支援事業費（11 百万円）〔農林水産部〕
第 11 回全国和牛能力共進会の出品候補牛に係る飼養管理等の掛かり増し費用の補助に要する経費
- ・ いわての県産品魅力拡大事業費（31 百万円）〔商工労働観光部〕
県産品の販路拡大等に向けた情報発信や伝統工芸産業の若手後継者の技術習得支援等に要する経費

②次世代産業分野イノベーション創出促進事業（331 百万円）

- ・ 次世代産業創出事業費（66 百万円）〔政策地域部〕
次世代産業の創出を推進するため、地域資源を活用した研究開発への支援等に要する経費
- ・ 地域産業重点強化加速支援事業費（265 百万円）〔商工労働観光部〕
ローカルイノベーションを推進する中小企業等の設備投資等への支援に要する経費

③いわて若者活躍支援・創生人材育成加速化事業（81 百万円）

- ・ いわて創生人材育成・魅力発信事業費（59 百万円）〔環境生活部〕
新しい文化芸術分野の支援、若者の海外との交流等、いわての魅力の発信及び担い手育成に要する経費
- ・ 障がい児希望実現加速化事業費（22 百万円）〔教育委員会〕
特別支援学校における児童生徒の進路実現や社会参画を推進するため、実践的・効果的な事業展開に必要な ICT 環境の整備に要する経費

④広域連携事業（4 百万円）

- ・ 明治日本の産業革命遺産インタープリテーション推進事業費（4 百万円）〔教育委員会〕
明治日本の産業革命遺産の理解増進・情報発信に要する経費

⑤地方創生人材確保・支援事業（66 百万円）

- ・ プロフェッショナル人材還流促進事業費（43 百万円）〔商工労働観光部〕
首都圏で働く企業人材を活用した経営改善を促進するため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」の設置・運営に要する経費
- ・ 地域しごと支援センター運営事業費（12 百万円）〔政策地域部〕
地方でしごとを見つけて暮らそうとする希望者等に対し、就職関係情報や、地方での生活に関する情報等を一元的に収集・提供する「地域しごと支援センター」の運営に要する経費
- ・ 地域経済分析システム普及促進事業費（11 百万円）〔政策地域部〕
地域経済分析システム（^{リーサス}RESAS）の県内への普及に向けた取組に要する経費